

いまばり
四国・今治
IMABARI

今治スタイル

ロケーション編



Take free

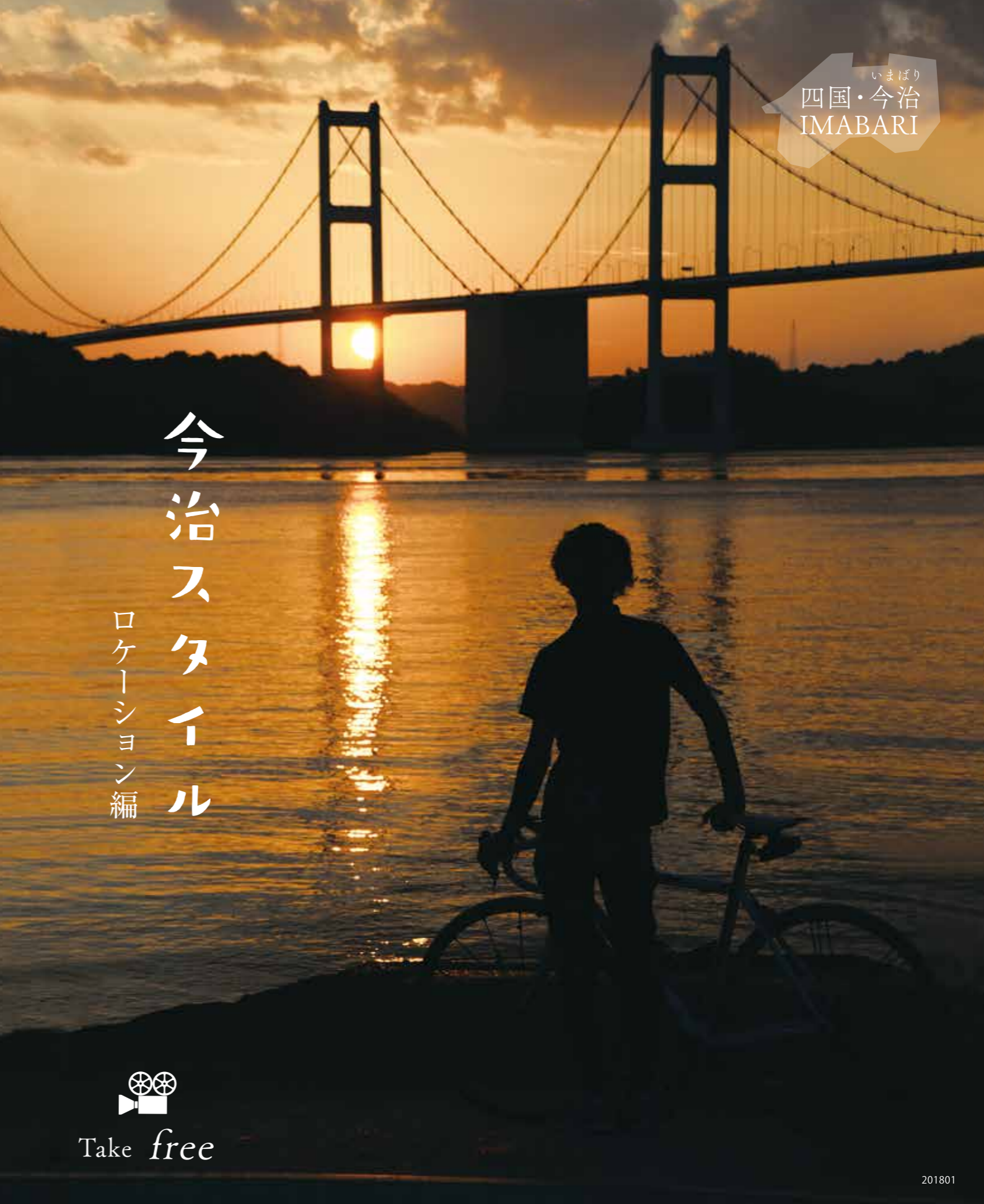
imabari style
VOL.3 2018.01

小説『天使は奇跡を希う』に登場する今治銀座商店街

いまばり
四国・今治
IMABARI

今治スタイル

ロケーション編



Take free



新しい旅に出よう

今治スタイル ロケーション編

Contents 目次

- 3 映画・ドラマが導く旅へ
8つの作品と4つの旅
- 4 何もすることがないという贅沢
関前諸島 大下島
- 5 神の島を、ゆく。 大三島
- 7 奇跡のような風景 大三島
- 9 つわものどもが夢のあと 伯方島・大島
- 11 美しき山郷 今治市 玉川町
- 13 『天使は奇跡を希う』
スペシャルコラム 著者 七月隆文氏
- 14 小説の舞台をめぐる 静寂に包まれる社 三島神社

- 15 眼下の森と、海原と、
天から零れたような島々。 亀老山
- 16 難攻不落の海の名城 今治城
- 17 大きな金色のプロペラ 今治公会堂前
- 18 幸せの白い灯台 美保灯台
- 19 小説『天使は奇跡を希う』聖地巡礼MAP
- 20 IMABARI GOURMET
- 21 こんなにある!!今治がロケ地の映画やドラマ、CM
- 22 プレゼント

知っている場所が、テレビに映るとドキドキする。
 思わず「あ、ここ！」と声をあげてしまう。
 近年、ここ愛媛県今治市で、
 多くの映画やドラマ、CMなどのロケが行われている。
 二〇二六年には今治を舞台にした小説も出版された。
 いつもの景色が第三者の手によって、さらに魅力的な風景として映し出される。
 そして私たちは新しい魅力を発見する。
 ロケ地、小説の舞台としての今治を巡る旅。
 スクリーンや小説を飛び出し、目の前に現れる風景は、心を開放し、想像の翼を広げさせてくれる。
 さあ、新しい旅に出よう。
 ガイドブックには載っていないあなただけの旅に。

映画・ドラマが導く旅へ 8つの作品と4つの旅

あれはどこなのだろう。スクリーンやテレビ画面で目にした風景に心奪われ、その地への想いを強くする。登場人物たちの心情とリンクするその場所が宿す力に導かれ、追体験の旅に出た。舞台は愛媛県今治市。



8つの作品と4つの旅〈1〉 映画『嘘を愛する女』



何もすることがないという贅沢

関前諸島 大下島



神社の天井に残る古い船の模型



早津佐神社の近くに古い火の見櫓がある。

アゴノ鼻灯台

GoogleMap



アゴノ鼻灯台
愛媛県今治市
関前大下



大下島灯台

関前諸島は、岡村島、大下島、小大下島の三つの島からなる。二〇〇五年の今治市との合併まではこの三島で「関前村」を構成していた。

離島へ

大下島は瀬戸内海に浮かぶ離島。船を乗り継ぎ何時間もかかると思っていたが、実際に行ってみると今治港から高速艇でわずか四十五分。拍子抜けするほど近い。それなのに、どうしてこうも遠く感じるのだろうか。橋で繋がっていない、海を隔てているということはこういうことなのかもしれない。

離島には独自の文化や自然が残っている。大下島も例外ではなく、船を降りるとなんともゆるやかな時間と空気の流れを感じた。島内にはふたつの灯台がある。まずはアゴノ鼻灯台を目指し、集落を通り抜け海岸沿いの道をすすむ。道中、人に会うことはほとんどなかった。



集落にある古い井戸



人影もまばらな大下島の集落

た。港から二十分ほど歩いたところで、大きな白い灯台が目の前に現れた。崖の上に立つ灯台は十七メートル、空に向かってそびえている。ここは二〇一八年公開の映画『嘘を愛する女』のロケ地となった場所。もう一つの灯台、大下島灯台は島の西側に位置する。遊歩道を登って行くと石造りのレトロな灯台が姿を現した。明治時代につくられたものでとても風情がある。こちらにも映画のロケ地としてつかわれている。島内には信号や横断歩道はなく、コンビニもスーパーもない。飲食店もない。港近くに小さな店が一軒あったが、土日は休んでいるようだ。学校もない。船の待合所と郵便局を兼ねた住民センターと、週に一度ひらく診療所があるだけ。不便といえば不便だろう。現代人はたくさん情報に振り回され、どこかへ出掛け、誰かと会い、充実した何かを手に入れようとする。しかし、ここでは何もすることがない。忙しい今を生きる私たちにとって、それは何よりも幸せなことではないだろうか。

CONTENTS

- 〈1〉 関前諸島 大下島／映画『嘘を愛する女』
- 〈2〉 大三島／映画『ウルヴァリン：SAMURAI』他
- 〈3〉 伯方島・大島／ドラマ『好きな人がいること』他
- 〈4〉 玉川町／映画『ボクは坊さん。』

神の島を、ゆく。 大三島

8つの作品と4つの旅<2>

映画『ウルヴァリン：SAMURAI』
映画『深く深く』
映画『嘘を愛する女』
ドラマ『好きな人がいること』
ドラマ『海の上の診療所』



海に面してそびえる第一の鳥居



海の中に建つ鶴姫像



『ウルヴァリン』のロケ地となった宮浦の海岸沿いの道

大三島は、人口約六千人を有する愛媛県で一番大きな島。瀬戸内しまなみ海道の、真ん中あたりに位置する。島の中心部に日本総鎮守と呼ばれる大山祇神社が鎮座することから「神の島」と呼ばれ、パワースポットとしても人気が高い。

宮浦

大山祇神社の門前町、宮浦は、かつては旅客船が寄港し、海からの参拝客でにぎわった地域。棧橋の前にそびえる第一の鳥居がその名残を留めている。大山祇神社へ通じる参道の商店街も船が着くたび人であふれていたそう。しかし、瀬戸内しまなみ海道の開通等により、参拝客の交通手段が船から車に変わったことで、人の流れは大きく変わった。繁栄を築いた門前町は、古い町並みとして静かに息づいている。

この一帯がハリウッド映画『ウルヴァリン』のロケ地のひとつでもあることはあまり知られていない。この地で格闘シーンなどが撮影された。ヒュー・ジャックマンの目に大三島はどのように映っただろうか。



大山祇神社本殿

大山祇神社

三五年ぶりに建替えられたという真新しい神門をくぐる。広い境内でひとときわ目を引くのは樹齢約二六〇〇年の大楠。悠久の時の流れの中、神に祈りを捧げるため訪れた多くの人々を出迎えてきた。この大楠には「息を止めて三周したら願い事が叶う」という言い伝えがあるそう。真つ赤な顔で周囲を走っている若者に出会った。彼の願いが届きますように。

ドラマ『好きな人がいること』（フジテレビ）第七話では、桐谷美玲さんと山崎賢人さんが尾道からのサイクリング途中に立ち寄り、本殿に向かって真剣な表情で手を合わせるシーンが印象的だった。古来より海の神、山の神、そして戦いの神と

して尊崇を集めてきた大山祇神社。ここ一番という時にはぜひ訪れてほしい。余談だが、おみくじを引いたところ「凶」が出た。実はここで凶を引いたのは三度目。大山祇神社のおみくじは辛口だ。

神社一帯は、日本最古の原始林社叢の楠群として三十八本の楠が国の天然記念物に指定されている。その中でも近年特に注目を集めているのが、奥の院の参道にある楠。大山祇神社の北門を出て、道案内の小さな看板を頼りに民家の間の小径を五分ほど進む。樹齢約三千年といわれるこの巨大な老木は、幹の根元に開いた自然の空洞を門に見立て、それをくぐって奥の院へ参拝していたことから「生樹の御門」と呼ばれている。

前述のドラマでも二人がここを訪れるシーンが映し出された。空洞の



（公社）今治地方観光協会提供
収穫祈願の古式ゆかしい神事「一人角力（ひとりずもう）」



『ウルヴァリン』の撮影風景
映画『ウルヴァリン：SAMURAI』
TM&©2013Marvel©FOX

中へと続く石段を登ると大いなるエネルギーを感じる。太古の自然の前に、内なる心情が呼び覚まされる。大三島がパワースポットといわれる所以はここにもある。

GoogleMap

大山祇神社
愛媛県今治市
大三島町宮浦3327



生樹の御門はパワースポットとしても人気が高い。



宗方港に着岸したフェリー



浦戸の棧橋から見える造船所



宗方で出会ったサイクリスト



宗方港の待合所



ドラマ『海の上の診療所』(フジテレビ)のロケ地野々江漁港



宗方の坂道。向こうの島に小さく見える灯台がアゴノ鼻灯台。



映画『深く深く』のワンシーン ©2013「深く深く」製作委員会

奇跡のような風景 大三島 宗方・野々江

大三島の南西部は、絶景スポットの宝庫。大三島を訪れたらぜひ足を延ばしてみたい。

坂の上からゆるやかにS字を描く道路、その先に宝石のようにキラキラと光る海が広がる。美しい海と島々を一望できる宗方のこの坂道は、近年多くの映画やドラマのロケ地に選ばれている。映画『深く深く』で長澤まさみさんたちが坂道を自転車で下っていくシーン、フジテレビドラマ『好きな人がいること』では、海を背景に桐谷美玲さんと山崎賢人さんが自転車を押しながら坂道を上っていくシーンが映し出された。また、二〇一八年公開の映画『嘘を愛する女』のロケ地にもなっている。

当たり前前の景色のどこを切り取っても絶景という贅沢。この島に来ると空の色、海の色はただの青一色ではないことに改めて気づかされる。そして本当の意味での豊かな暮らしとは何かを思い出させてくれる。どこか懐かしく、まるで昔からそこで暮らしているような感覚になれる場所。心までずっと自然体になる不思議な島。瀬戸内しまなみ海道の開通で便利になる中でも、美しい景観と人々の暮らしが守られてきたのは、この島に住む人々が変わらないことの大切さを知っていたからだろう。

GoogleMap



宗方港
愛媛県今治市
大三島町宗方397

つわものどもが夢のあと
伯方島・大島



船の難所として知られる船折瀬戸

伯方島は古くは塩田で栄え、今は造船や海運業が盛んな島。大島は、村上海賊の本拠地であった能島を有し、海と共に生きる島。

ふなおりせと
船折瀬戸

伯方島と鶴島に挟まれた幅約三百メートルの狭い海峡は、船が折れると言われるほどの潮流が流れ、引き潮と満ち潮で流れる方向も変わるため、海の難所として知られている。

船折瀬戸と呼ばれるこの海峡近くには、TBSドラマ『Nのために』のロケで使われた料理旅館がある。目の前に広がる海は、瀬戸内海が穏やかだという固定観念を覆すものだった。

流れの速さは最大八ノット(時速約十五キロメートル)にもなるそう

8つの作品と4つの旅<3>

- 小説『村上海賊の娘』
- 映画『嘘を愛する女』
- ドラマ『Nのために』
- ドラマ『好きな人がいること』



村上海賊の小早船(復元)に乗り込みスピードを競う水軍レース。大島で毎年夏に開催されている。

だ。まるで渓谷の急流のように轟音を立てて流れ、渦を巻く潮流を目の前にすると、一瞬足がすくんだ。うなり、飛沫をあげる波をかき分け、時々押し戻されそうになりながら船が進む。船に向かって頑張れ！と声をかけたくなる。和田竜氏の小説『村上海賊の娘』で注目された村上海賊は、潮の流れを熟知することで瀬戸内海を制圧していたといわれている。海を舞台に縦横無尽に駆けた彼らに思いを馳せながら、しまなみ海道の島々を巡ってみるのも面白いだろう。

GoogleMap



船折瀬戸の潮流を目の前で楽しめる
船折瀬戸キャンプ場
愛媛県今治市
伯方町有津甲1979

穏やかな瀬戸内の、
静かな漁村

一方、大島の南東側は、鏡のように美しい瀬戸内海の景色を堪能することができる。道の駅ようみいきいき館から東方面へ、県道四九号線をすすむと来島海峡大橋がきれいに見える絶景スポットがいくつもある。そのなかのひとつ、吉海町名の海岸で、フジテレビ『好きな人がいること』の夕景シーンが撮影された。橋を背に夕陽の沈む瀬戸内海はどこか切なくそしてロマンチック。カプセルで訪れるにはぴったりの場所だ。

大島の外周道路は、車の離合が難しいほど道幅が狭いところもあるが、木々の間から突然現れる美しい海には思わず声をあげずにいられない。

この南東部に志津見という漁港がある。海と山の距離が近く、ゆるやかな傾斜に民家が肩を寄せるように集まっていた。この地で映画『嘘を愛する女』のロケが行われた。撮影時は大いに盛り上がったに違いない。地元の人に話を聞こうと付近を散策したが、ただの一人にも出会うことがなかった。犬も猫もない。漁師たちの朝は早い。暑い日は家で休んでいるのだろうか。静かな漁村の日常を垣間見た気がした。



名の海岸からは来島海峡大橋がきれいに見える



網の手入れをする漁師(大島宮窪漁港)



志津見漁港の日常

GoogleMap



来島海峡大橋が
キレイに見える海岸線
愛媛県今治市
吉海町名



神子之森

みこのもり



美しき山郷 今治市 玉川町

映画『ボクは坊さん。』の舞台

映画『ボクは坊さん。』の葬列のシーンのロケ地

石清水八幡宮から見た今治市街地



栄福寺のある八幡地区から奥へ
すすむとさらに山深くなる。植原
山を中心とする千メートル級の山々
に囲まれた玉川町は、山郷から溪
谷までさまざまな顔を持つ。
鈍川の神子之森地区にあるS字
カーブの細道は、映画のなかで印象
的な葬列のシーンでロケ地として使



映画『ボクは坊さん。』のワンシーン
©2015 映画『ボクは坊さん。』製作委員会

GoogleMap



愛媛県今治市
玉川町
神子之森地区

われた場所だ。辺りには畑と田ん
ぼが広がり、緑の中を縫うようにつ
づく道を、時折軽トラックが通り過
ぎる。まるで時間の流れが止まって
しまったかのよう。息をのむような
大自然ではないが、目の前に広がる
景色はいつまで見ても見飽きるこ
とがない。
鳥のさえずりや風の音、木々のさ
ざめき。穏やかでかけがえのない日
常がここにはある。特別なことがな
くても、生きていることはそれだけ
で素晴らしい。この地には、自分自身
に出会う扉があるのかもしれない。

二〇一五年、栄福寺の白川密成住
職が自らの体験をつづった人気
エッセイ『ボクは坊さん。』が映画化
された。玉川町内はじめて今治市内
でロケが行われ、地元の人たちもエ
キストラとして大勢が参加。いつも
は静かな山間の町に人々の賑やか
な声が響いた。
四国八十八ヶ所霊場
第五十七番札所
栄福寺
今治市街地から蒼杜川沿いへの
ぼっていくと玉川町に入る。映画
『ボクは坊さん。』で、主人公のモデル
となった白川密成さんが住職をつ
とめる栄福寺は、豊かな自然に囲
まれた玉川町八幡地区にある。四
国八十八ヶ所霊場の札所で、一年を



映画『ボクは坊さん。』のワンシーン
©2015 映画『ボクは坊さん。』製作委員会

通じて多くのお遍路さんが訪れる。
栄福寺から裏手の山をのぼる
と、石清水八幡宮に辿り着く。ここ
は、江戸時代までは栄福寺と一緒に
祀られていたが、明治時代の神仏分
離により、それぞれが独立した。瀬
戸内海や今治市街地が一望できる
石清水八幡宮の境内は、映画ポス
ターの撮影場所でもあり、映画の
シーンにも登場した場所。栄福寺を
訪れたらぜひ山の上まで上がって
ほしい。

GoogleMap



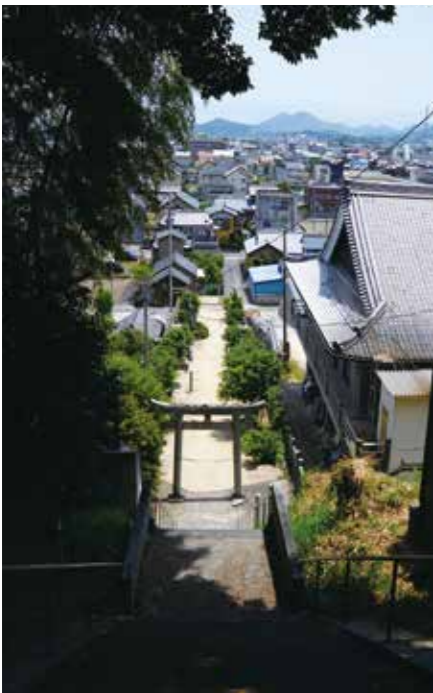
栄福寺
愛媛県今治市
玉川町八幡甲200



三島神社の狛犬



三島神社の本殿



長い石段の上から集落をのぞむ

GoogleMap



三島神社
愛媛県今治市
小泉1丁目9



『天使は奇跡を希う』 小説の舞台をめぐる

小説の舞台は愛媛県今治市。
主人公たちの軌跡を辿りながら
ふらり散歩。そこにはどこか
懐かしい風景が待っていた。

この作品の取材のため、生まれて初めて瀬戸内海を見たときの驚きをよく覚えていてます。
穏やか。
海といえば波が立つものと捉えていた私にとって、あの湖のように風いだ水面はあまりにも新鮮でした。
今治を舞台にした理由は、担当編集者が子供の頃に暮らしていた町だからです。話してくれた思い出話がすこくきらきらしていたので、見に行きたくなったのです。
実際に行った今治は、レンタルサイクルのシステムが充実していたのがまず印象的でした。おかげで自転

車に乗ってじっくり町を回れました。どこに行っても見える国際ホテルとか、お城みたいなマンションとか、住宅街にある洒落た喫茶店にも寄りました。
しかし、なんといっても来島海峡大橋です。目にした瞬間スケールに圧倒され、海を見渡しながら自転車を漕ぐワクワク感はまだまらなかつたです。主人公とヒロインによる青春の風景が自然と浮かびました。
地元の観光地って、意外と行かないですよ。読んだ今治の方が「行ってみよう」と思ってくれたらいいな……。作中のミッションにはそういう気持ちも込めました。

静寂に包まれる社 三島神社

小説の中で重要な役割を果たす三島神社は、今治市小泉にある。総本社は、大三島にある大山祇神社（p6）だ。そのため今治市内には「三島神社」と名のつく神社がいくつもあり、小説に登場する三島神社を特定することは難しかった。「長い石段」「高い位置」「森の枝葉がかり簾のようになってる」という特徴から、いくつかに絞り込み、おそらくここだろう、というあたりをつけたところで、著者、七月氏の取材に同行された(株)文藝春秋編集者の浅井さんに確認をとる。「はい、ここです!」。かくして三島神社はどこか?という謎は解けた。

鳥神社まで訪れる人は少ないだろう。人影もなくひっそりとしていた。狛犬の間を抜け、鳥居をくぐると、目の前に長い石段が伸びる。石段を登りきると、小説通り、狭い境内に小さな社が鎮座していた。手入人たちに愛され、大切に守られてきたことの証だ。
石段の上から集落を望む。民家や学校などの間に畑や田んぼが点在し、遠く笠松山が見える。確かに見晴らしはいいが、石段にかかる鬱蒼とした木々によって、まるでトンネルの中から覗いているような不思議な感覚。結果、という言葉がよぎった場所だと実感した。

EDITOR'S COMMENT

まさか今治を舞台に小説を書いて頂けるのは——私にとってはまさに奇跡のような展開でした。
かつて東京の小学校から今治市立常盤小学校へと転校したのが三年生の春のこと。それから五年生でまた東京に戻るまで、今治で過ごした二年間の事は生涯忘れられない思い出でした。
転入生としてやってきた私を、クラスメイトと先生がそれはそれは温かく迎え入れてくれ、休日にはみんなで今治港や市民の森まで遊びに行ったり、誕生日にはタオルをつくったケーキや刺繍入りタオルをもらったり、夏休みには校庭キャンプなんていう催しもあって、初めて尽くしの日々はかけがえないものでした。何より地元の方々の朗らかな気質と、瀬戸内海に向かって開かれた空気がたまりませんと、新連載の打ち合わせの際に七月先生にお話ししたら「行ってみようか」と。
久々に訪れた今治は記憶のままの港町で、胸がいっぱいになりました。特急のおかげで瀬戸大橋を堪能した後は今治市内、そしてしまなみ海道へ。ひとつひとつ巡りながら当時の友人にも連絡を取り、その後の中学・高校



担当編集
(株)文藝春秋
別冊文藝春秋編集部
浅井 愛 氏

生活について聞かせてもらおううちに、あり得たかもしれない青春を想像し……。などと能天気な笑顔をうち、七月先生は着実に『天使は奇跡を希う』の輪郭を捉え、一気に書き上げてくださったのでした。
もう一つ付け加えるならば、私がいまこうして編集者という職業に就いているのも発端は常盤小学校の先生が地域の文集「うしお」に作文を送って下さり、いっぴい誉められたから。あの時、書くことの楽しさを教えてもらわなかったら今の私はいません。ほんの二年、だけど確かに現在の私をつくってくれた特別な時間でした。それがさらにこんなご縁にまで繋がるとは、今治というまちの地力を感じます。

BOOK DATA



『天使は奇跡を希う』
(七月隆文 文春文庫)

瀬戸内海にほど近い町、今治の高校に通う良史(よしふみ)のクラスに、ある日、本物の天使が転校してきた。正体を知った良史は彼女、優花(ゆうか)が再び天国に帰れるよう協力することに。幼なじみの成美と健吾も加わり、四人は絆を深めていく……。

これは恋と奇跡と、天使の嘘の物語。
「私を天国に帰して」
彼女の嘘を知ったとき、真実の物語が始まる。

『天使は奇跡を希う』 スペシャルコラム



提供 (株)文藝春秋
なな つき たか ふみ
著者 七月隆文氏

大阪府生まれ。『Astral』(電撃文庫)でデビュー。『ぼくは明日、昨日のきみとデートする』(宝島社文庫)がミリオンセラー、2015年度10~20代女性に最も読まれた文庫本(日販調べ)となる。『ぼくは明日』は2016年12月、福士蒼汰主演により映画化。



ライトアップした今治城。天守最上階から今治平野を一望できる。

今治城は、関ヶ原の戦いで勝利をおさめた東軍側の藤堂高虎が築いた日本屈指の水城。海上交通の要所として海から船で直接堀に入ることができ、地の利を最大限に利用したつくりとなっていた。小説の中では、今治をこよなく愛する成美によって、今治城の蘊蓄が熱く語られる。堀には海水が引かれていて、潮の満ち引きで水位が変わる。内堀にサメやエイが迷い込んだと話題になったこともある。堀が海につながっていることを実感させられる面白いエピソードだ。

藤堂高虎が手がけた名城は生涯十七にも及ぶ。「築城の名手」と呼ばれたこの武將は都市計画の名手でもあった。戦国の世に堅牢な城を築きながらも、将来訪れる平和な世を見越して街路を整備、城下町としての機能性も兼ね備えた新しい町づくりを行った。高虎は現在の今治市の礎を築いた人物でもある。

ちなみに、作中に登場する「今治城前のファミマ」は実在のお店。道路を挟んだすぐ目の前が今治城の内堀になっている。この内堀では昭和十一年頃牡蠣の養殖が行われていたそう。海水が引かれていることや潮の干満による水位を調節する水門もついていたため養殖に適してい

GoogleMap



今治城
愛媛県今治市
通町3丁目1-3



内堀を泳ぐ海水魚



堀に海水を取り入れる取水口

たのだろう。近年では、海上自転車競走や、カッター競技大会などが行われ、市民の娯楽スポットとして利用されている。

難攻不落の海の名城 今治城

亀老山
小説の中で良史と優花は、ミッシェンにより自転車で来島海峡大橋を渡り、大島の亀老山を訪れる。今治市と尾道市を結ぶ瀬戸内しまなみ海道には自転車・歩行者専用道が整備されており、サイクリストの聖地として、世界中から注目されている。七つの橋のうち、最も今治側の橋が来島海峡大橋。全長約四キロメートルで今治と大島をつなぐ。

取材に訪れた七月氏も担当編集の浅井さんと来島海峡大橋をサイクリングしたそう。橋を渡り、亀老山を目指したが、途中で道を間違え高速道路の料金所の方に入ってしまう。道を尋ねた職員の奨めによりタクシーで亀老山へ上がった。この逸話が小説に盛り込まれている。

七月氏の一度目の来訪時はあまり天気が良くなかったそう。しかし、それがかえって幻想的で神秘的な雰囲気醸し出していったようで、

ここをハイライトシーンにしようと思ったという。後日、再び今治を訪れ、好天に恵まれた来島海峡も堪能したそう。

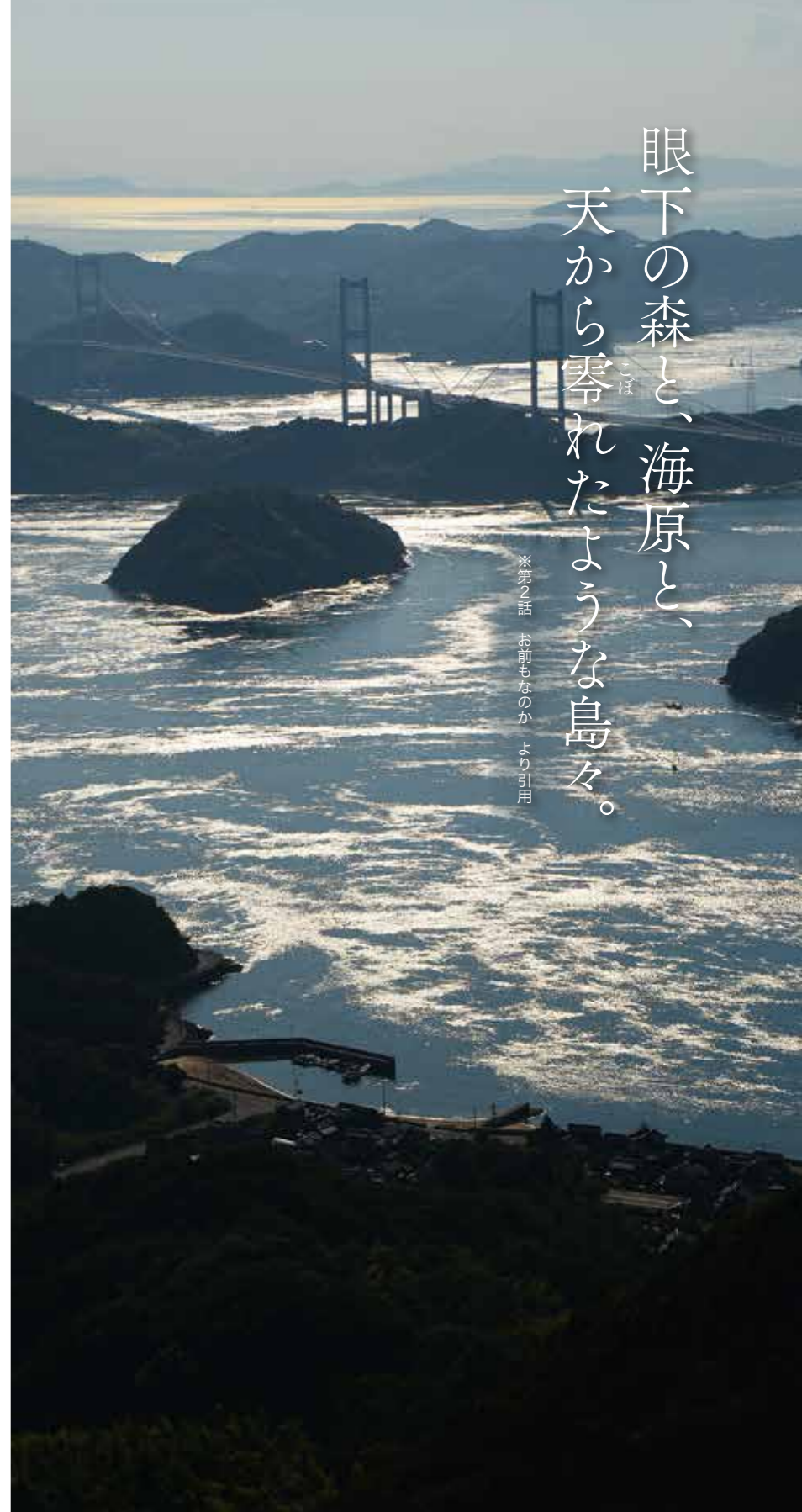
亀老山の展望台からの眺望は瀬戸内随一を誇る。眼下には来島海峡大橋が連なり、燈籠が広がる。天気の良い日には石鎚山まで望むことができる最高のスポットだ。世界最大級旅行の口コミサイト「トリップアドバイザー」が決める日本の展望スポットのランキング(二〇一七)では二位に入り世界的な評価を得た。自

GoogleMap



亀老山展望公園
愛媛県今治市
吉海町南浦487-4

転車で上がるのはハードだが、坂道好き・健脚自慢のサイクリストはぜひチャレンジを。



眼下の森と、海原と、
天から零れたような島々。

※第2話 お前もなのか より引用

亀老山より来島海峡大橋を望む。亀老山展望台の設計は隈研吾氏。



美保灯台。遠く来島海峡大橋が見える。

幸せの白い灯台



昔ながらの漁師まちの雰囲気が残る今治港周辺



今治市役所、公会堂前に置かれた船のスクリュー

今治市出身の世界的建築家、丹下健三氏設計による公会堂、その前に巨大プロペラがある。まさに海事都市今治を象徴するモニュメントだ。

明治時代、潮待ちをする小型船舶の建造修理を行なったのが今治の造船業の始まりといわれている。来島海峡は古くから交通の要衝で造船業や海運業が発展していった。市内には世界でも有数の建造実績を誇る今治造船グループをはじめ、日本屈指の造船企業がある。船の

電気工事や設備などの船用関連企業も数多くあり、船に関することならすべてが揃う一大集積地として世界中に知られている。

海事都市今治を象徴するこの巨大プロペラは、直径九メートル。間近で見るとすごい迫力だ。二〇一三年に今治造船株式会社から寄贈されたもので、八〇〇個積み大型コンテナ船MOL COSMOSに搭載されたプロペラと同じ型だ。そう、MOL COSMOSは全長三二〇メートル。戦艦大和が全長二六三



今治市出身の世界的建築家丹下健三氏設計による今治市公会堂

「通りを進むと、大きな金色のプロペラが見えてくる。公会堂の前に置かれた巨大なオブジェで、船のスクリューらしい。」

※第1話 神様いそっだね より引用

メートルというからその巨大さがわかる。

そしてもうひとつ、今治の基幹産業といえば、タオル。小説のなかでも四人が新聞部の取材でタオル工場を訪れるシーンが描かれる。今や世界的なブランドとなったやわらかな肌触りと抜群の吸水性を誇る今治タオルは、船が世界に躍進する今治の大きな推進力となるように、これからの今治を支え、人々の生活にやさしく寄り添っていくことだろう。

美保灯台

小説のラストシーン、良史と優花ふたりの想いが通じた場所は、美保灯台。釣り人にはおなじみの場所だが、有名な観光スポットではない。知る人ぞ知る、ビューポイントだ。小さな公園を通り抜け、狭い急な階段を上った先に、防波堤が伸び、最果てに小さな白い灯台がぼつんと立っている。防波堤をすすみながら、ざらりと並ぶ漁船や漁師、海を行き交う無数の船を見ていると、今治は海に向かって開かれた町だということを感じずにはいられない。

遙か向こうに見えるのは来島海峡大橋。真っ青な空と海、そして白い灯台のコントラストは、最高に美しい。夜は幻想的な雰囲気に変化する。いくつもの顔をもつ来島海峡を、美保灯台は静かに見守り続けている。

今治を巡る旅は、灯台(アゴノ鼻灯台)にはじまり、灯台(美保灯台)で終わった。一筋の光によって航路が照らされ、船が自分の位置を知るように、灯台は人生を照らしてくれる道標の如く、映画や小説の中で登場人物たちを導く大切な存在として扱われる。大切なものを見失わないようにとメッセージを込めて。それは未来を照らす希望の光だ。



防波堤の対岸には漁船が並ぶ。

GoogleMap



今治港美保町
第1防波堤灯台
愛媛県今治市
片原町



今治タオル



MOL COSMOSに搭載されたプロペラと同じ型。

GoogleMap



今治公会堂
愛媛県今治市
別宮町1丁目4-1

IMABARI GOURMET

小説・映画に登場したお店やグルメ



©2015映画「ボクは坊さん。」製作委員会

今治のグルメ

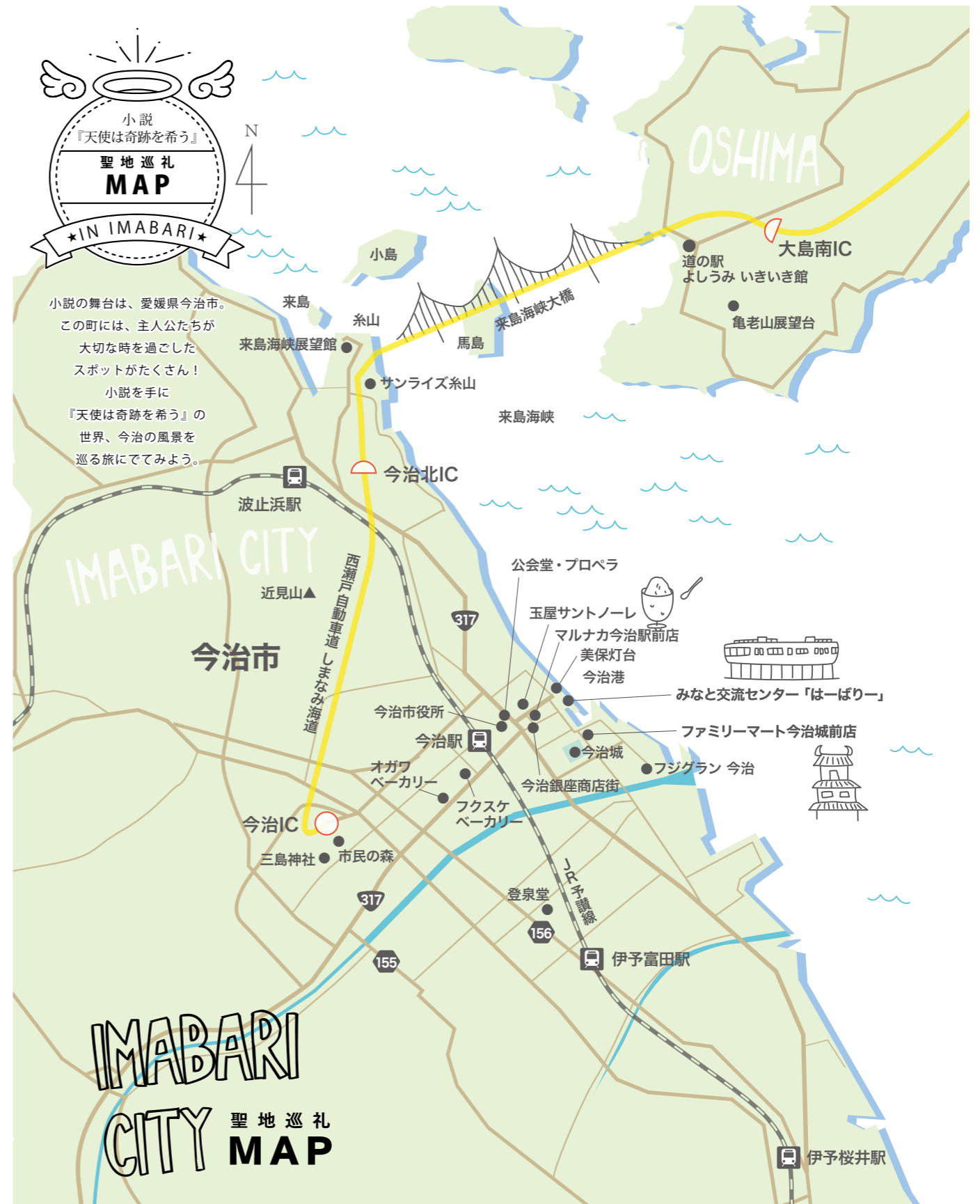
今治の名物料理といえば、来島海峡で獲れた新鮮な魚料理。それから、熱々の鉄板の上でジュージュと豪快に焼く「今治焼き鳥」、醤油味の下味がついた鶏の唐揚げ「せんざんぎ」、今治市民のソウルフード「今治焼豚玉子飯」、さぬきうどんとはまた違うコシのやわらかい「うどん」、といったところだろうか。それぞれ店によって個性があるので食べ比べてみるのもおもしろい。どれも安い、うまい、そして早い。売場が多く、せつちかな人が多いと言われる今治人を満足させるのは安くてうまいは当たり前、提供までの時間が早いというのも大事なポイントになる。

今治市内には、昔ながらの店が数多くある。それぞれに看板商品があり、小説『天使は奇跡を希う』に登場した玉屋のミルクセーキ、登泉堂のかき氷や、フクスケベーカリーのドイッコッペ、オガワベーカリーのメランジェなどは、今も昔も地元の人々に人気。

パンをほおばり、今治焼豚玉子飯を食べたあとデザートはかき氷。夜はやきとり屋でとり皮とビール。せんざんぎもお忘れなく。ちなみに、今治のやきとり屋には刺身などの魚料理を出す店もある。映画にも小説にもそんなテッパンコースは描かれてはいないのだが…。

- | | | | | |
|--|--|--|--|--|
| 1 玉屋サントノーレのミルクセーキ
芸能人も多く訪れるお店。
店内にはたくさんサインが。 | 2 登泉堂のいちごミルク
日経新聞「並んでも食べたいかき氷の
名店ランキング」西日本第1位(2013年) | 3 重松飯店の今治焼豚玉子飯
今治焼豚玉子飯は今治市民のソ
ウルフード | 4 映画のロケ地で中華料理店とし
て使われた重松飯店。ガッツリ食
べたい時はぜひ! | 5 伯方島の料理旅館せと
ドラマ「Nのために」で成瀬の実
家として使われた。 |
| 6 フクスケベーカリーの奥さん
武田悦子さん。温かい笑顔でお客
さんを迎える。 | 7 ドイッコッペはフクスケベーカリー
創業当時の定番人気商品 | 8 ドラマ「Nのために」で主人公の
元実家として使われたのは仏料
理店ボヌールブッソール3373 | 9 映画のロケ地、居酒屋ながつき
やきとりや新鮮魚料理が楽しめる
アットホームなお店 | 10 ながつきの人気メニュー「とり皮」
ビールとの相性は最高 |
| 11 オガワベーカリーのメランジェ
今も昔も中学生に人気 | 12 今治南高正門前にあるパン屋さん
オガワベーカリー | 13 映画で溝端淳平さんがバーテンダー
の役を演じていたバー「緑さん」 | 14 緑さんのカクテル。
映画で使われていたものと同じグラス | |

1, 2, 6, 7, 11, 12 小説「天使は奇跡を希う」に登場したお店
3, 4, 9, 10, 13, 14 映画「ボクは坊さん。」のロケ地のお店



小説
『天使は奇跡を希う』
聖地巡礼
MAP
★IN IMABARI★

小説の舞台は、愛媛県今治市。
この町には、主人公たちが
大切な時を過ごした
スポットがたくさん!
小説を手に
『天使は奇跡を希う』の
世界、今治の風景を
巡る旅にでてみよう。

IMABARI CITY 聖地巡礼 MAP



P R E S E N T



今治の特産品など素敵なプレゼントが当たります

本誌を読んでアンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼントが当たります。
ハガキまたは、パソコンかスマホでアンケートに答えてご応募下さい。

A 小説『天使は奇跡を希う』文庫本



3名様

B 愛媛・今治のPRキャラクター パリイさんグッズ



5名様

C 今治タオル オーガニックコットン フェイスタオル



3名様

D 愛媛旬の柑橘



2名様

応募方法

◆ハガキでご応募される場合

ハガキに①～⑥を明記の上、下記宛先までお送り下さい。
①本誌を読んだ感想 ②ご希望のプレゼントの記号(ひとつ)
③郵便番号、ご住所 ④お名前 ⑤お電話番号 ⑥年齢

応募先 〒799-1581 愛媛県今治市喜田村1丁目6-40
第一印刷株式会社内 今治スタイル係

応募締切 2018年2月24日(土) ハガキの場合当日の消印有効

受付業務は、第一印刷株式会社が代行します。個人情報はプレゼント賞品の発送およびアンケート集計にのみ使用し、申込者の許諾なく第三者に提供することはありません。
プレゼント賞品に関するお問い合わせは、第一印刷株式会社内今治スタイル係(TEL0898-48-8333)までご連絡ください。
当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

◆パソコン・スマホでご応募される場合

アンケートにお答えいただけます。
右のQRコードまたは下記のURLより
アクセスしてください。

https://questant.jp/q/imabari_style_3



今治スタイル Vol.3

〈発行〉
今治市産業部営業戦略課
〒794-8511
愛媛県今治市別宮町1丁目4-1
TEL 0898-36-1554

〈協力〉
株式会社文藝春秋
壺内タオル株式会社
(公社)今治地方観光協会
今治地方フィルムコミッション

〈企画/編集/印刷〉
第一印刷株式会社
〒799-1581
愛媛県今治市喜田村1丁目6-40
TEL 0898-48-8333

BACK NUMBER



Vol.1 2015年12月発行

遠いところこそ
FC今治オーナー岡田武史氏インタビュー
今治に魅せられた人々～1ターンUターン者
今治タオル 佐藤可士和氏
他



Vol.2 2016年12月発行

産業編 モノづくりの原点は人である
造船産業/タオル産業/食品産業
観光産業/伝統産業/農業

お問い合わせ先 今治市産業部営業戦略課 TEL 0898-36-1554

こんなにある!! 今治がロケ地の映画やドラマ、CM



映画「ウルヴァリン: SAMURAI」
TM&©2013Marvel©FOX

映 画 『ウルヴァリン: SAMURAI』
制 作 20世紀フォックス・
シネバザール
撮影時期 平成24年9月
上映時期 平成25年9月13日～
出 演 者 ヒュー・ジャックマン

真田広之、TAO
福島リラ ほか

主なロケ地 大三島

ホームページ <http://www.foxmovies.jp/wolverine-samurai/>



テレビドラマ フジテレビドラマ月9
『海の上の診療所』
撮影時期 平成25年9月～12月
放 送 局 フジテレビ
放 送 日 平成25年11月4日・18日
25日・12月16日・23日
出 演 者 松田翔太・武井咲ほか

主なロケ地 大三島・伯方島・関前大下島

ホームページ http://www.fujitv.co.jp/uminoueno_shinryojo/



映 画 『潔く柔く』
制 作 日本テレビ・C&I・東宝
撮影時期 平成24年2月・3月
上映時期 平成25年10月26日～
出 演 者 長澤まさみ

岡田将生 ほか

主なロケ地 大三島、今治市内



テレビドラマ フジテレビドラマ月9
『好きな人がいること』
制 作 フジテレビ
撮影時期 平成28年8月19日～20日
放 送 局 フジテレビ
放 送 日 平成28年8月29日(月)
出 演 者 桐谷美玲・山崎賢人ほか
主なロケ地 大三島、大島

ホームページ <http://www.fujitv.co.jp/sukinahitogairukoto/index.html>



映 画 『ボクは坊さん。』
制 作 ロボット
撮影時期 平成26年9月～
上映時期 平成27年10月～
出 演 者 伊藤淳史・山本美月
溝端淳平・濱田岳
松田美由紀
イッセー尾形 ほか

主なロケ地 今治市玉川町、他今治市内

ホームページ <http://bosan.jp>

テレビドラマ TBS金曜ドラマ『Nのために』
撮影時期 平成26年9月
放 送 局 TBS
放 送 日 平成26年10月17日(金)～
出 演 者 榮倉奈々・窪田正孝・賀来賢人 ほか
主なロケ地 今治市内・大島・伯方島・大三島
ホームページ <http://www.tbs.co.jp/Nnotameni/>

映 画 『嘘を愛する女』
制 作 ロボット
撮影時期 平成29年3月
上映時期 平成30年1月
全国東宝系公開
出 演 者 長澤まさみ・高橋一生・吉田鋼太郎ほか
主なロケ地 今治市(市内、島しょ部)
ホームページ <http://usoai.jp/>

テレビCM 主なロケ地
海外自動車メーカー(アウディ) 大三島
国内自動車メーカー(日産) 伯方島
国内自動車メーカー(SUBARU) 来島海峡大橋
国内飲料メーカー(サントリー) 大三島

協力/ロケ支援・資料提供
(公社)今治地方観光協会
今治地方フィルムコミッション
TEL 0898-22-0909
ホームページ <http://www.oideya.gr.jp/i-fc/>

公開・放映終了後のドラマや映画は、DVDなどで視聴できるものもありますので、
機会があればご覧くださいね。